

国立精神・神経センター

沿革・組織

設立年月日：昭和61年10月1日

所在地：東京都小平市

組織：病院、神経研究所、精神保健研究所、運営局

定員：616名（うち医師63名、平成21年度予算定員）

病床数：890床



（平成23年度完成予定）



設置目的

我が国の精神・神経疾患対策の中核的機関として、精神、神経、筋疾患及び知的障害その他の発達障害についての診断、治療、調査研究及び医療従事者の研修等を行う。



特徴



（触法病棟）

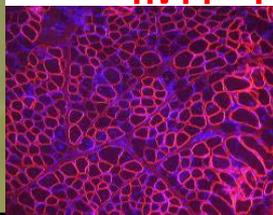
○脳とこころと身体の健全な統合を目指す医療の実践

- ・ 1日平均400名以上の精神・神経外来患者を受け入れ
- ・ 1万以上の筋検体を保存する、筋ジストロフィー確定診断の中核施設
- ・ パーキンソン病、筋ジス、難治性てんかん等神経難病、うつ病等難治性精神疾患に対する内科的、外科的治療の実施

○世界唯一の「精神・神経センター」として、統合的な精神・神経科学研究を実施

- ・ 多発性硬化症に対する画期的治療薬の開発
- ・ 筋ジストロフィーに対する遺伝子治療の推進
- ・ 自殺対策の研修及び情報提供、自殺の危険因子の解明

（筋ジスモデル動物）



沿革・組織

国立国際医療センター

設立年月日：平成5年10月1日

所在地：東京都新宿区(戸山病院)

千葉県市川市(国府台病院)

組織：戸山病院、国府台病院、研究所、国際医療協力局、
国立看護大学校、運営局

定員：1,527名(うち医師242名、平成21年度予算定員)

病床数：925床(戸山病院)、719床(国府台病院)

(平成22年度完成予定)



設置目的

我が国の医療分野における国際貢献の中核的機関として、感染症等国際的な調査研究が必要な疾病についての診断、治療、調査研究及び医療従事者の研修等を行う。



(平成23年度完成予定)

特徴

○高度総合専門医療の提供

- ・ 1日約1,600名の外来患者の受け入れ、年間約 11,000件の手術の実施(戸山)
- ・ 月平均約1,000名のエイズ外来患者の受け入れ(戸山)
- ・ 児童精神科のほか、肝炎・免疫研究センターを整備し、専門医療を提供(国府台)

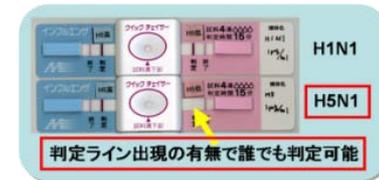


(特定感染症病床)



○国際医療協力の実践、研究の実施

- ・ 途上国へ年間約200名の専門家派遣、約300名の研修生受け入れ
- ・ 海外拠点との共同研究により、鳥インフルエンザ迅速診断キットを開発
- ・ ウイルス肝炎治療の有効性を治療前遺伝子診断で判定
- ・ 2型糖尿病関連遺伝子の同定



判定ライン出現の有無で誰でも判定可能